



# Style is Everything. 彼らのスタイルが全ての始まりだった。

70年代、アメリカ西海岸、「DOG TOWN」スケートボードで革命を起こし伝説となった「Z-BOYS」。ファッション、映像、音楽、アート…彼らのスタイルがユース・カルチャーの起源となった。ALLIANCE ATLANTIS and VANS OFF THE WALL present an AOP PRODUCTION "DOG TOWN AND Z-BOYS" Narrated by SEAN PENN Editor PAUL CROWDER Production Designer C.R. STECYK Director of Photography PETER PILAFIAN Co-Producers GLEN E. FRIEDMAN STEPHEN NEMETH DANIEL OSTROFF Executive Producer JAY WILSON Produced By AGI ORSI Directed By STACY PERALTA 監督:ステイシー・ペラルタ ナレーション:ショーン・ペン 出演:ゼファー・スケートチーム(Z-BOYS) ヘンリー・ロリンズ、ジェフ・アメン(パールジャム)、トニー・ホーク他 音楽:ジミ・ヘンドリックス、T.レックス、ロッド・スチュアート、ニール・ヤング、レッド・ツェッペリン、イギー・ポップ他 提供:アスミック・エース エンタテインメント 配給:東北新社 宣伝協力:ミラクルヴォイス オリジナル・サウンドトラック:ユニバーサル ミュージック 協力:ヴァンス、エビーシー・マート



# “やってる事が格好良く見える限り、俺達はどことんまでやる。スタイルこそが全てだ。”

70年代、アメリカ西海岸サンタモニカ・ヴェニス周辺、通称 DOGTOWN。無意識のうちにスケートボードで革命を起こし、伝説となった Z-BOYS。ファッション、映像、音楽、アート…

彼らのスタイルこそが現在のユース・カルチャーの起源となった。

奇跡的に残された貴重な映像が、Z-BOYSの革命的スケートボーディングそしてライフスタイルを甦らせる、珠玉のドキュメンタリー

70年代初頭、アメリカ西海岸サンタモニカとヴェニス地区周辺に荒っぽい連中がサーフィンをするだけの見捨てられたビーチ、通称“DOGTOWN”があった。

この地に集まったジャンキー、サーファー、アーティストは地域一帯に漂う独特のローカルズムが醸し出す緊張感によって、ストリートを生き抜くセンスとスタイルに磨きをかけていた。そしてDOGTOWNはローライダーなどのカスタム・カー、グラフィティ、ストリート・ギャング、そしてサーフボードのデザインの中心地となっていた。

この土地でサーフショップを共同経営していた3人の若者は、店を溜まり場にしていた人種も年齢もバラバラのティーンエイジャーを集めてゼファー・スケーティング・チーム (Z-BOYS) を結成した。彼らは60年代の平面的で不恰好なスケーティングのスタイルではなく、学校の校庭や水のないプールを利用し、直感的にサーフィンの動きを応用した立体的なスタイルを生み出していた。

そして75年、“デル・マー・ナショナルズ”全米チャンピオンシップ大会で突然メインストリームに登場した彼らは、そのアグレッシヴで常識を打ち破る革新的なスタイルと、Z-BOYS特有の喧嘩っ早い態度で、瞬間にスケートボード界を支配し、中心メンバーであったジェイ・アダムズ、トニー・アルヴァ、ステイシー・ペラルタらは世界中のティーンのスーパー・ヒーローとなった。

あれから25年、ファッション、映像、音楽、アートをも巻き込み、まさに現在のストリート・カルチャーが産声を上げた瞬間が、当時の彼らのスケーティング、そしてライフスタイルをとらえた貴重な映像により生き生きと甦り、現在の彼らのインタビューを交えて解き明かされていく。

“最初にはっきりさせておきたかったのは、Z-BOYSが役者としての僕を知る前に、僕は彼らのことを知っていて、彼らの影響で僕の髪は長かったんだってことさ。” ショーン・ベン (本作品ナレーター)

昨年のサンダンス映画祭でプレミア上映されるやいなやたちまち熱狂的な支持を集め観客賞、監督賞をダブル受賞。スケートボードのドキュメンタリー映画という枠をはるかに超え、DOGTOWN、Z-BOYSの存在自体が現在のユース・カルチャーのあらゆる側面に強い影響を与えていることがメディアで話題となった。実際、本作に登場するヘンリー・ロリンズやパール・ジャムのジェフ・アメン、フガジのイアン・マッケイといったミュージシャン等は皆10代の頃に、Z-BOYSや彼らの記事に強くインスパイアされたと公言し、サウンドトラックには、ジミ・ヘンドリックス、レッド・ツェッペリン、ニール・ヤング、ストゥージズなど彼らと同じスピリットを共有する、DOGTOWNの拡大メンバーとも言える面々が名を連ねている。また本作のナレーションをショーン・ベンが担当。彼もZ-BOYSの熱烈な支持者として本作を支えている。

★★★★— Z-BOYSは、もっと知られるべき存在だった。今、その時が来たのだ。—— TRANSWORLD MEDIA

★★★★— 彼らのクールさは、ショッピングモールで買ってきたものでもなく、

刺青やピアスを入れて手に入れたものでも、MTVからコピーしたものでもない。

それは彼らの心意気、新しい地帯を切り開こうとする欲望から生まれたクールさだ。—— THE GUARDIAN

★★★★— Z-BOYSが全てを変えた。これはスケートボードの震源地 (グラウンド・ゼロ) にいた 彼らの物語だ。

この映画には、ハリウッド産映画1ダース分のドラマが有る。—— AIN'T IT COOL NEWS

2001年サンダンス映画祭 ドキュメンタリー観客賞 ドキュメンタリー監督賞受賞 2002年インディペンデントスピリットアワード 最優秀ドキュメンタリー賞受賞  
監督:ステイシー・ペラルタ/出演:ゼファー・スケーティング・チーム (Z-BOYS)、ヘンリー・ロリンズ、ジェフ・アメン (パール・ジャム)、トニー・ホーク他  
ナレーション:ショーン・ベン/音楽:ジミ・ヘンドリックス、T.レックス、ロッド・スチュワート、ニール・ヤング、レッド・ツェッペリン、エアロスミス、イギー・ポップ他  
2001年/アメリカ/91分/カラー (一部B/W)/ドルビー・デジタル/スタンダード/オリジナル・サウンドトラック:ユニバーサルミュージック/字幕翻訳:石田泰子  
字幕監修:樹田琢治/提供:アスミック・エース エンタテインメント/配給:東北新社/宣伝協力:ミラクルヴォイス/協力:ヴァンズ、エービーシー・マート

めまいがするほどカッコイイ

8月10日(土)よりレイトショー!!

連日 夜8:45より1回上映(終10:20)

特別鑑賞券 ¥1400 (当日一般 1700円の値) 好評発売中!

★劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット、各主要プレイガイドにて販売中

\*上映終了日は劇場にお問合せください。

\*毎土・日・水曜日は混雑状況にかかわらず入場整理券を発行します。

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト4F

梅田ガーデンシネマ

06-6440-5977 www.cineplex.co.jp

